

## 令和8年度プールスクラビング実習の参加者募集

### ○概要

#### 「原子力事故時の放射性物質はどのように捕まえられるのか？」

北海道大学では、原子力規制人材育成事業の一環として、福島事故後に重要性が高まっている**フィルターベント設備**の理解を深めるための体験型実習を開催します。

本実習では、

- 模擬の放射性物質が水中でどのように捕集されるのか
- どの程度、外部への放出が抑えられるのか

を、**実際に「見て・触れて・考える」形で学びます。**

使用する装置はアクリル製の小型装置なので、気泡の挙動や粒子の捕集の様子を目で見えて理解できるのが特徴です。

実習後には、「実際の原子力事故において、この技術はどこまで有効か？課題はないか？」について、参加者同士で議論を行います。

**学習だけでは得られない「現象理解」を体験できる貴重な機会です。**

### ○スケジュール

- ・8/23（日）：移動日
- ・8/24（月）：実習（9:00～17:00）
- ・8/25（火）：実習（9:00～17:00）

### ○実施場所

- ・北海道大学工学部 R106（札幌市北 13 条西 8 丁目）

### ○事前学習(オンデマンド教材)

参加前に以下の教材をご覧ください。理解がより深まります。

<https://www.ceed.eng.hokudai.ac.jp/nrhrd>

### ○募集要項

- ・募集人員：10名（先着順）
- ・対象：原子力・エネルギー安全工学に関心のある学生・社会人

### ○参加支援

- ・旅費・宿泊費：北海道大学が支給
- ・8月24日（月）9時開始のため、前日（8月23日）に札幌に移動していただきます。

## ○申し込み・問い合わせ先

北海道大学大学院工学研究院 原子力システム安全工学研究室

担当： 河口宗道

E-mail： [kawaguchi.munemichi@eng.hokudai.ac.jp](mailto:kawaguchi.munemichi@eng.hokudai.ac.jp)

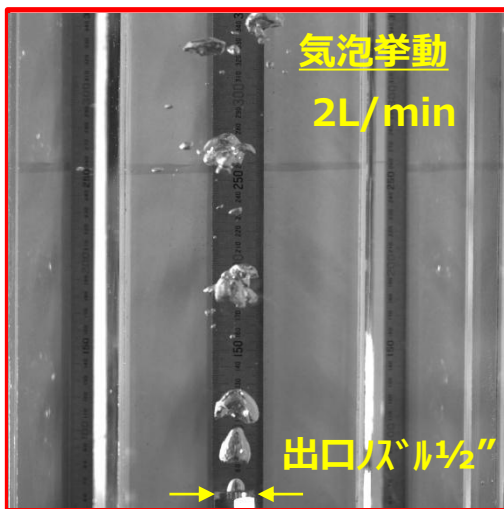
※ご連絡いただいた方に、申込用紙および詳細案内をお送ります。

# オープン教材を活用した 原子力規制人材育成プログラムの拡充

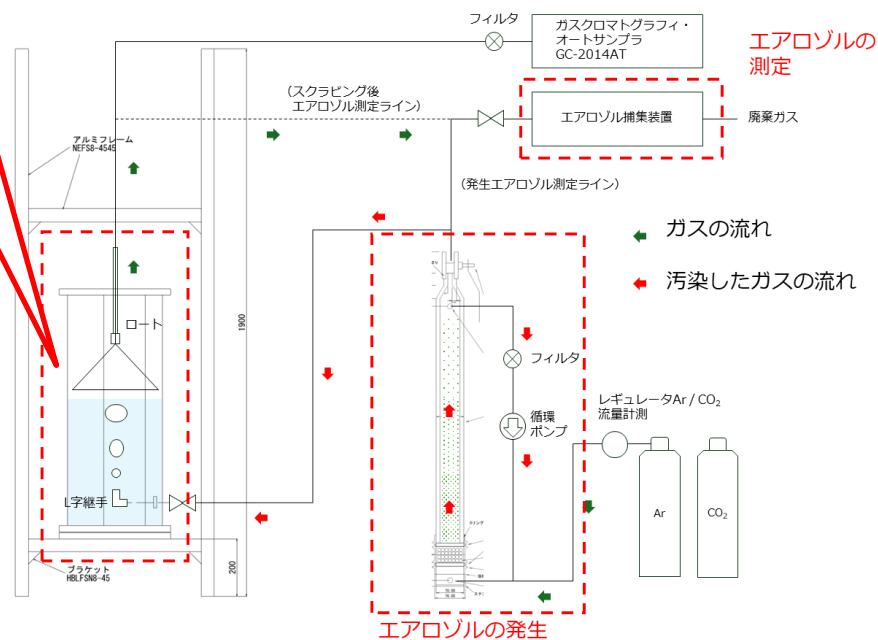
- ◆ プールスクラビング実習
- ◆ 開催日：2026年8月24日(月)～25日(火) 2日間  
(9時～17時頃を予定しています)
- ◆ 実習場所：北海道大学工学部
- ◆ 対象者：原子力専攻の学生、社会人
- ◆ 定員：10名程度
- ◆ 費用：交通費・宿泊費は支給(領収書・航空券の半券を提出してください)

## ◆ 実習内容

- ・ プールスクラビング(気泡による粒子捕集)の体験
- ・ エアロゾル(微粒子)の挙動を観察し、除去できるか測定
- ・ 水中を通すことで、ガス・エアロゾルの99%以上が除去される仕組みを理解する



スクラビング  
による除去



エアロゾルの  
測定

← ガスの流れ

→ 汚染したガスの流れ

エアロゾルの発生

- ◆ 申込方法：お名前、ご所属、連絡先(メールアドレス・電話番号)を明記して、メールでお申し込みください。
- ◆ 申込先：北海道大学 河口宗道、E-mail: [kawaguchi.munemichi@eng.hokudai.ac.jp](mailto:kawaguchi.munemichi@eng.hokudai.ac.jp)
- ◆ 申込締切：2026年8月7日(金)
- ◆ 問い合わせ先：河口宗道  
E-mail: [kawaguchi.munemichi@eng.hokudai.ac.jp](mailto:kawaguchi.munemichi@eng.hokudai.ac.jp), Tel: 011-706-6664